

# 日本リハ医学会近畿地方会Newsletter



平成27年度 第1号  
2015年7月15日発行

近畿地方会ホームページ  
[www.kinkireh.com](http://www.kinkireh.com)

日本リハビリテーション医学会 近畿地方会事務局  
大阪医科大学 総合医学講座 リハビリテーション医学教室 佐浦 隆一

お問合せ先  
〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町93番地 KRP6号館3F  
有限会社 セクレタリアット内 近畿地方会事務局  
TEL: 075-315-8472 FAX: 075-315-8472 E-mail: office@kinkireh.com



## 新専門医制度について

大阪行岡医療大学 大澤 傑

専門医制度は平成26年5月に従来の日本専門医制度評価・認定機構から、日本専門医機構(以下機構)にかわりました。今までは、各学会に専門医認定を任せていましたが、機構が専門医と研修施設を一元的に管理・認定する制度になったものです。2015年卒業の医師から適応され、2017年から実際に専門医教育が始まります。各学会は2014年7月に機構が公開した専門制度整備指針(第1版)に基づいて、「専門研修プログラム整備基準」、「モデルプログラム」を作成します。これらが機構に承認されれば、そのモデルに従って各地の専門研修施設群が独自に策定した専門研修プログラムを機構に提出し、審査を受けることになります。

第三者機関が専門医を一元的に認定することになった最大の原因は各学会の認定していた専門医の基準がバラバラであり、国民の信頼を得ていなかったことです。そこで、機構では専門医をいわゆるスーパードクターではなく、「患者から信頼される標準的な医療を提供できる医師」と定義し、専門医が持つべき共通の能力、資質を明確にし、質の向上と標準化を図り、各診療領域において備えるべき専門的診断能力を明確に示すことによって、専門性が保証される制度そのものを標準化しようとしています。専門医の認定、専門医研修施設の認定、専門医の更新はすべて機構の業務となり、いままで本システムで財政的に潤っていた学会は予算面で問題が生じる可能性があります。

さて、施設群に関しては単一の専門研修基幹施設と複数の専門研修連携施設から専門研修施設群が構成されます。基本診療領域は「総合診療」を含め19領域としており、すべての領域で研修施設群を構成する必要があります。基幹施設は初期臨床研修の基幹型臨床研修病院であることが必須となっています。専

門医の教育には医師としての人格の涵養、患者中心の診療、リサーチマインドの修得などを目的としており、大学病院を含む研修病院群を構築する必要があるとされ、大学院をその研修期間に含めることも可能となっています。そのため、大学病院を基幹施設として研修施設群を構成することが実際的であると思われます。整形外科学会では大学病院を基幹施設とする研修施設群を策定すると聞いています。大学病院を専門研修連携施設とすることも可能ですので、リハビリテーション医学会は、研修施設群を地域の大病院(県立中央病院など)を基幹施設とすることを認めています。

我々が直接関係する専門医の更新には講習会などの受講は1時間を1単位とし、論文発表は2単位、学会発表を1単位(論文・学会は10単位まで認める)5年間に50単位を目安とするようです。また現在の指導医、専門医は2020年の経過措置期間中に機構の認定を得る必要があります。

以上簡単ではありますが、現在進んでいる新しい専門医制度について概説いたしました。リハビリテーション医学会の状況についてはホームページ([http://www.jarm.or.jp/member/member\\_system/member\\_system\\_aboutnewsys-sp.html](http://www.jarm.or.jp/member/member_system/member_system_aboutnewsys-sp.html))に資料が掲載されています。制度について、まだ決定的ではありませんことを最後に付言いたします。

## ネパール大地震への医療支援活動について

- 国際緊急援助隊機能拡充チームとして -

大阪医科大学総合医学講座 リハビリテーション医学教室 富岡 正雄

このたび、国際緊急援助隊の一員としてネパール大地震における医療支援活動をおこなってまいりましたので報告いたします。

・国際緊急援助隊について

1982年に創設された国際緊急援助隊は、30年の歴史と50回以上の海外災害派遣の実績を持ちます。被災国の要請に応じる形として、外務省から派遣命令を受けたJICAから登録メンバーに要請がかかり、発災直後に派遣されます。通常は23名の医師・看護師等が現地で、プライマリーケアを提供します。しかし近年の災害自体の大型化を踏まえ2008年から、手術・入院・透析が可能な大型チーム(機能拡充チーム)の創設が検討され訓練を行っていました。

## CONTENTS

- ◆新専門医制度について ..... 1頁
- ◆ネパール大地震への医療支援活動について  
- 国際緊急援助隊機能拡充チームとして - ..... 1-2頁
- ◆新専門医に聞く ..... 2-6頁
- ◆第29回日本医学会総会2015..... 6-7頁
- ◆京都リハビリテーション医学研究会  
第1回学術集会開催報告..... 7頁
- ◆第39回日本リハビリテーション医学会  
近畿地方会学術集會会長挨拶 ..... 8頁
- ◆第39回近畿地方会開催概要 ..... 8頁
- ◆2015年度近畿地方会研修会カレンダー ..... 9頁
- ◆編集後記 ..... 9頁